

環境データ

(全体更新日：2022年10月30日)

目次

近鉄グループの環境データ

- ・ [近鉄グループ環境目標（2021年度～2030年度）](#)
- ・ [近鉄グループ環境目標（2021年度～2030年度）達成状況](#)
- ・ [エネルギー使用量（2015年度～2021年度）](#)
- ・ [CO2排出量（総量と原単位）（2015年度～2021年度）](#)
- ・ [CO2排出量（スコープ1・2・3）（2015年度～2021年度）](#)
- ・ [CDPへの回答による情報開示](#)
- ・ [エネルギー使用量およびCO2排出量（2015年度～2021年度）](#)
- ・ [資源投入量（2015年度～2021年度）](#)
- ・ [廃棄物排出量（2015年度～2021年度）](#)
- ・ [エネルギー使用量およびCO2排出量（2021年度）](#)
- ・ [廃棄物排出量（2021年度）](#)

近畿日本鉄道(株)の環境データ

- ・ [近畿日本鉄道\(株\) 環境目標（2021年度～2030年度）](#)
- ・ [近畿日本鉄道\(株\) 環境目標（2021年度～2030年度）達成状況](#)
- ・ [近畿日本鉄道\(株\) 鉄道事業の環境負荷データ（2015年度～2020年度）](#)
- ・ [近畿日本鉄道\(株\) 鉄道事業の電力消費](#)
- ・ [近畿日本鉄道\(株\) 環境負荷データ（2021年度）](#)
- ・ [近畿日本鉄道\(株\) 環境会計（2021年度）](#)
- ・ [近畿日本鉄道\(株\) 主な省エネルギー対策と効果（2021年度）](#)
- ・ [近畿日本鉄道\(株\) フロン漏えい量（2015年度～2021年度）](#)

年度別環境データ（PDF）

- ・ [2022年度公開分（更新日：2022年10月30日）（PDF）](#)
- ・ [2021年度公開分（更新日：2021年11月30日）（PDF）](#)
- ・ [2020年度公開分（更新日：2020年10月20日）（PDF）](#)

※タイトルをクリックすると年度別に公開したデータがご覧いただけます。

近鉄グループの環境データ

近鉄グループ環境目標（2021年度～2030年度）

近鉄グループ各社は、自社の環境目標を策定し、環境負荷データを把握・分析するとともに、社員への環境教育と啓発に取り組み、近鉄グループ環境目標の達成を目指します。

1. 近鉄グループは、2030年度におけるエネルギー使用量（原油換算kl）を、2015年度に比べて20%以上削減することを目指します。
2. 近鉄グループは、2030年度におけるCO₂排出量（総量・原単位）を、2015年度に比べて40%以上削減することを目指します。さらに、2050年のCO₂排出量の実質ゼロを目指します。
3. 近鉄グループは、水使用量・廃棄物発生量の削減に努めます。
4. 近鉄グループは、全社が自社の事業に関連する、環境に配慮した活動を行い、サプライチェーンに対しても配慮を求めます。

※対象範囲

- 1と2：エネルギー使用量が特に多い12社を対象とします。
- 3と4と前文：連結子会社と非連結子会社

※12社は、省エネ法定期報告の対象となる特定輸送事業者または特定事業者で、CO₂排出量の合計は当社および連結子会社全体の95%以上を占めています。

（対象会社）

近畿日本鉄道(株)、奈良交通(株)、近鉄バス(株)、防長交通(株)、近鉄タクシー(株)、近鉄不動産(株)、(株)近鉄・都ホテルズ、(株)近鉄百貨店、(株)近鉄リテーリング、(株)近商ストア、(株)海遊館、(株)きんえい

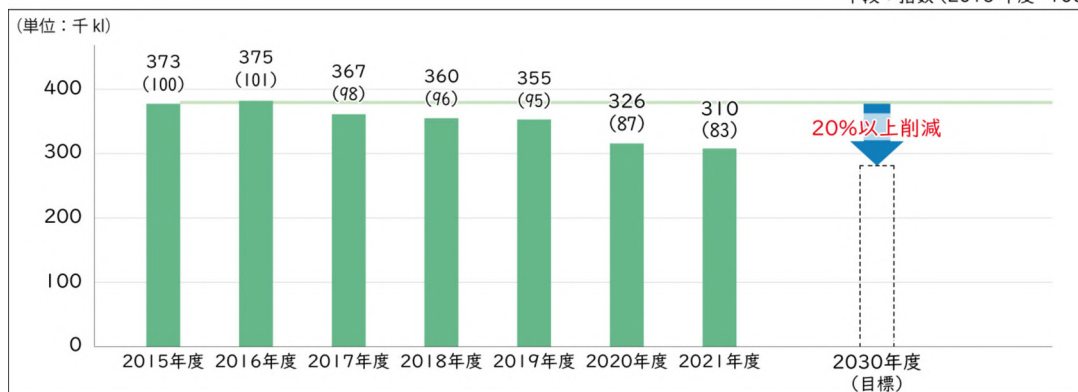
※1と2の対象会社に増減があった場合は、その際に基準を見直します。

近鉄グループ環境目標（2021年度～2030年度） 達成状況

近鉄グループ環境目標	内容	単位	2015年度 実績	2021年度 実績	率
1.近鉄グループは、2030年度におけるエネルギー使用量（原油換算kl）を、2015年度に比べて20%以上削減します。	総量	kl	373,361	310,362	-16.9%
	総量	t- CO ₂	774,414	478,770	-38.2%
2.近鉄グループは、2030年度におけるCO ₂ 排出量（総量・原単位）を、2015年度に比べ40%以上削減することを目指します。 さらに、2050年のCO ₂ 排出量の実質ゼロを目指します。	原単位 鉄道	t- CO ₂ / 千 km	1.35	0.961	-28.8%
	原単位 バス等	t- CO ₂ / 千 km	0.726	0.757	4.3%
	原単位 施設	t- CO ₂ / ㎡	0.144	0.085	-45.6%
3.近鉄グループは、水使用量・廃棄物発生量の削減に努めます。	水	㎡	6,057	4,442	-26.7%
	一般 廃棄物	t	22,916	26,401	15.2%
	産業 廃棄物	t	60,728	49,795	-18.0%

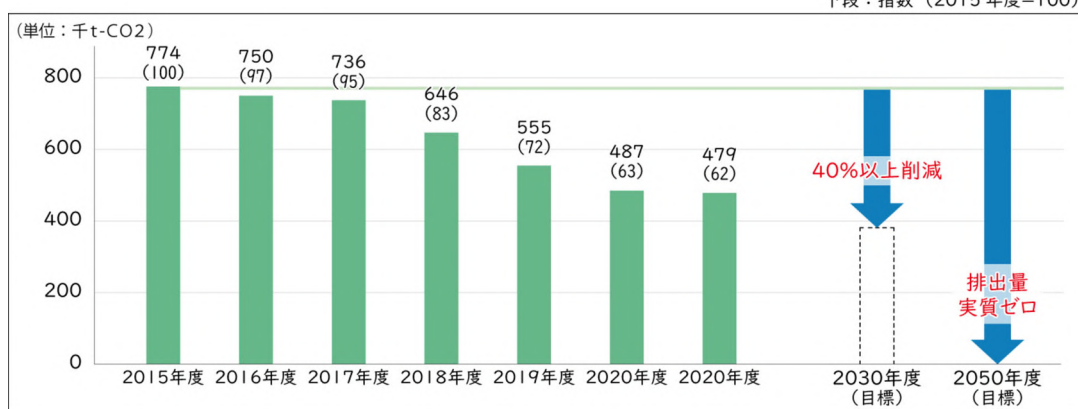
エネルギー使用量実績（原油換算）と今後の目標

上段：排出量（単位：千 kl）
下段：指数（2015 年度=100）

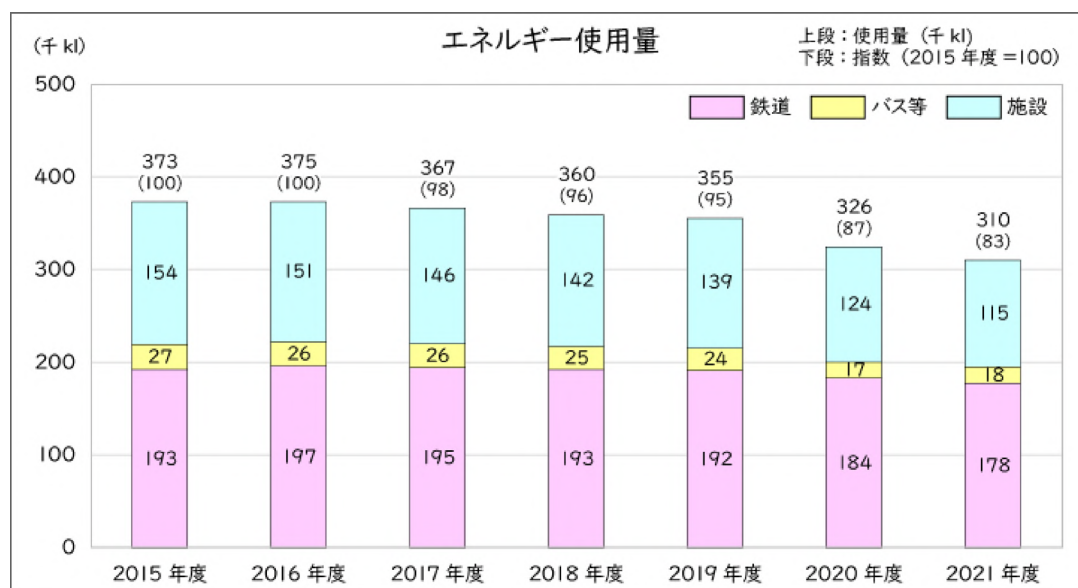


CO2排出量実績と今後の目標

上段：排出量（単位：千 t-CO2）
下段：指数（2015 年度=100）



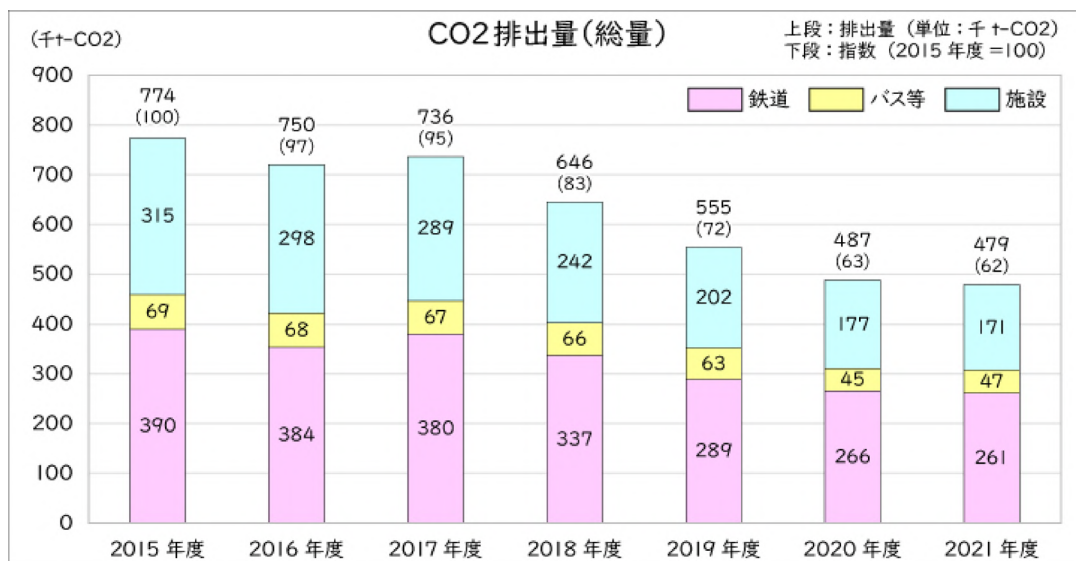
エネルギー使用量（2015年度～2021年度）



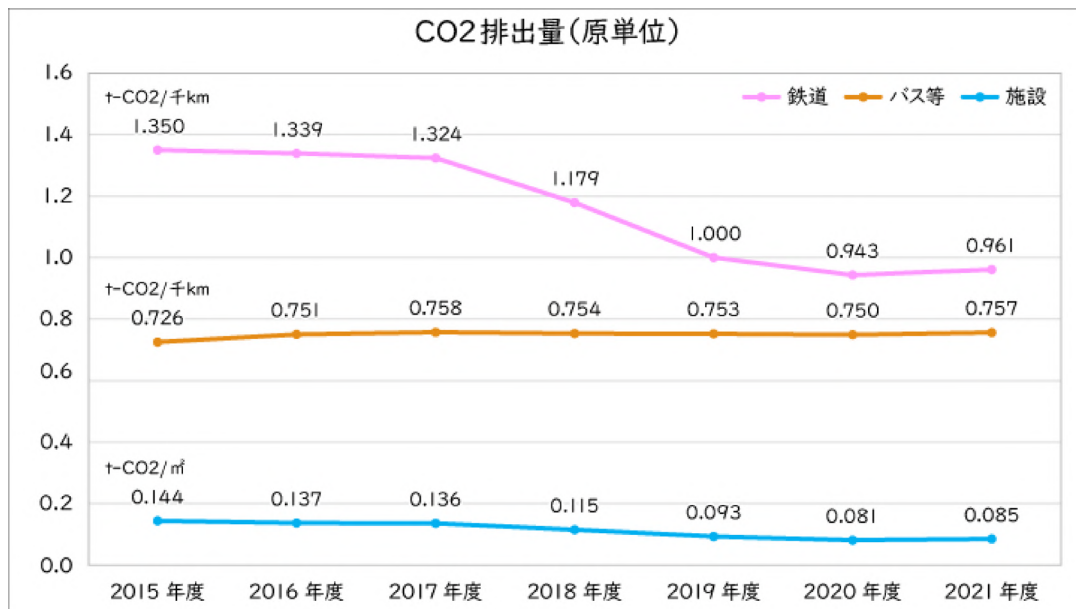
エネルギー使用量 (総量)	単位	2015 年度	2016 年度	2017 年度	2018 年度	2019 年度	2020 年度	2021 年度
鉄道	kl	192,912	197,345	195,163	192,850	191,701	184,457	177,827
	指数	100	102.3	101.2	100.0	99.4	95.6	92.2
バス等	kl	26,561	26,340	25,698	25,410	24,209	17,131	17,784
	指数	100	99.2	96.8	95.7	91.1	64.5	67.0
施設	kl	153,888	151,390	146,369	141,624	138,645	123,942	114,751
	指数	100	98.4	95.1	92.0	90.1	80.5	74.6
合計	kl	373,361	375,075	367,230	359,884	354,555	325,530	310,362
	指数	100	100.4	98.4	96.4	95.0	87.2	83.1

- ・エネルギー使用量が多い、省エネ法定期報告の対象となる特定輸送事業者および特定事業者を対象とします。
- ・CO₂排出量は、各社が国土交通省または経済産業省に報告した排出量を使用しています。
- ・鉄道＝近畿日本鉄道(株)のみ。
- ・バス等＝奈良交通(株)、近鉄バス(株)、防長交通(株)、近鉄タクシー(株)の合計。
- ・施設＝近鉄不動産(株)、(株)近鉄・都ホテルズ、(株)近鉄百貨店、(株)近商ストア、(株)近鉄リテールリング、(株)海遊館、(株)きんえい、奈良交通(株)の合計。
- ・対象となる12社のCO₂排出量合計で、当社および連結子会社全体の95%以上を占めています。

CO₂排出量（総量と原単位）（2015年度～2021年度）



CO ₂ 排出量 (総量)	単位	2015 年度	2016 年度	2017 年度	2018 年度	2019 年度	2020 年度	2021 年度
①鉄道	t-CO ₂	390,000	384,000	380,000	337,000	289,000	266,000	261,000
	指数	100	98.5	97.4	86.4	74.1	68.2	66.9
②バス等	t-CO ₂	69,480	68,470	67,120	66,376	63,350	44,710	46,500
	指数	100	98.5	96.6	95.5	91.2	64.3	66.9
③施設	t-CO ₂	314,934	297,765	288,603	242,347	202,174	176,756	171,270
	指数	100	94.5	91.6	77.0	64.2	56.1	54.4
合計	t-CO ₂	774,414	750,235	735,723	645,723	554,524	487,466	478,770
	指数	100	96.9	95.0	83.4	71.6	62.9	61.8



CO ₂ 排出量 (原単位)	単位	2015 年度	2016 年度	2017 年度	2018 年度	2019 年度	2020 年度	2021 年度
①鉄道	t-CO ₂ / 千km	1.350	1.339	1.324	1.179	1.000	0.943	0.961
	指数	100	99.2	98.1	87.3	74.1	69.9	71.2
②バス等	t-CO ₂ / 千km	0.726	0.751	0.758	0.754	0.753	0.750	0.757
	指数	100	103.4	104.4	103.9	103.7	103.3	104.3
③施設	t-CO ₂ / 千km	0.144	0.137	0.136	0.115	0.093	0.081	0.085
	指数	100	95.1	94.4	79.9	64.6	56.3	59.0

CO₂排出量（スコープ1・2・3）（2015年度～2021年度）

CDPでの公表数値

（単位：t-CO₂）

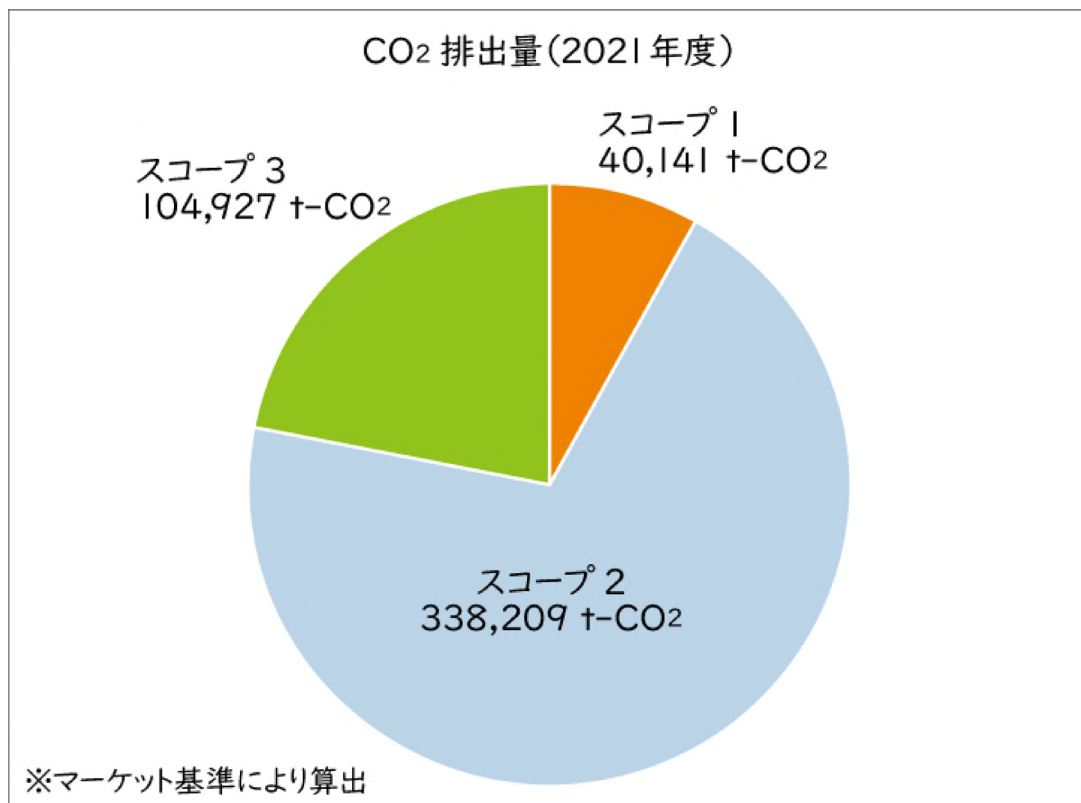
	2015 年度	2016 年度	2017 年度	2018 年度	2019 年度	2020 年度	2021 年度
スコープ1	48,339	58,191	59,772	57,884	53,285	46,881	40,141
スコープ2 （ロケーション基準）	623,223	633,338	648,418	551,456	527,586	477,452	436,259
スコープ2 （マーケット基準）	571,557	549,181	562,257	450,212	361,094	323,042	338,209
スコープ3	210,718	64,722	65,019	132,916	156,454	108,976	104,927
スコープ1 + 2 合計 （ロケーション基準）	671,562	691,529	708,190	609,340	580,871	524,333	476,400
スコープ1 + 2 合計 （マーケット基準）	619,896	607,372	622,029	508,096	414,379	369,923	378,350

※近鉄グループ主要会社（近畿日本鉄道㈱、近鉄不動産㈱、㈱近鉄百貨店、㈱近鉄・都ホテルズ）の合計を記載しており、グループ全体のCO₂排出量の約80%になります。

※近鉄グループ環境目標の対象となる、グループ全体の排出量（スコープ1 + スコープ2 合計）は、省エネ法対象の主要12社（排出量が多い特定事業者）の合計で算出していますが、CDPの回答締め切りまでには全体の排出量が算出できないため、主要4社の合計でCDPに回答・公表しています。また、関西電力の排出係数を使用しており、複数の排出係数を用いて算出する、省エネ法定期報告書との計算値とは異なります。

※マーケット基準とは、利用する電力会社の排出係数を使用します。

※ロケーション基準とは、電力について日本共通の排出係数を使用します。



CDPへの回答による情報開示

CDPとは、世界の機関投資家が連携し、世界の企業に対して、気候変動のリスクと機会の内容、戦略や温室効果ガス排出量等の公表を求める活動で、日本ではプライム市場の上場企業が対象で、当社は2010年から毎年回答し、情報開示しています。2022年現在では主に「気候変動」「森」「水」に関する質問書があり、当社は「気候変動」に回答しています。気候変動の質問書は、TCFDに求められる開示内容に連携したものとなっています。

（CDPは、以前はカーボン・ディスクロージャー・プロジェクトの略でしたが、幅広い環境問題に対応するようになり、名称が「CDP」になりました。）

当社のCDP（気候変動）スコア

2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年
B	B	C	B	B	B



エネルギー使用量およびCO₂排出量（2015年度～2021年度）

エネルギー使用量およびCO₂排出量（連結子会社合計）

種別	単位	2015 年度	2016 年度	2017 年度	2018 年度	2019 年度	2020 年度	2021 年度
電力量	千 kWh	1,205,555	1,222,112	1,229,409	1,196,323	1,189,658	1,117,451	1,098,525
都市 ガス	千m ³	16,121	21,580	21,055	21,186	19,720	16,512	17,029
プロ パン ガス	t	906	908	740	717	702	579	682
白灯 油	kl	388	365	350	303	254	245	168
重油	kl	7,384	7,717	7,597	7,629	7,394	6,839	6,117
ガソ リン	kl	2,180	2,080	2,127	1,574	1,758	1,581	1,867
軽油	kl	14,038	17,019	17,025	17,524	17,264	17,134	17,757
冷水	GJ	126,737	127,017	151,662	169,089	155,245	148,058	127,347
計 熱量	GJ	13,870,826	14,403,127	14,473,851	14,171,606	14,005,194	12,917,016	12,748,502
計 原油 換算kl	kl	357,867	371,601	373,425	365,627	361,334	333,259	328,911
計 CO ₂ 排 出量	t- CO ₂	749,269	736,116	739,196	630,670	522,760	468,751	500,182

※CO₂排出量は関西電力の排出係数を使用しています。

資源投入量（2015年度～2021年度）

資源投入量（連結子会社合計）

種別	単位	2015 年度	2016 年度	2017 年度	2018 年度	2019 年度	2020 年度	2021 年度
O A用紙	万枚	20,256	15,141	15,536	14,587	20,712	18,453	12,092
水合計 （上水+中水）	千m ³	4,751	4,845	4,598	4,856	4,662	3,709	3,646
上水	千m ³	4,315	4,650	4,403	4,651	4,470	3,527	3,540
中水	千m ³	436	195	195	205	192	182	105
地下水	千m ³	1,306	1,386	1,135	1,094	1,084	865	797

廃棄物排出量（2015年度～2021年度）

廃棄物排出量（連結子会社合計）

	単位	2015 年度	2016 年度	2017 年度	2018 年度	2019 年度	2020 年度	2021 年度
一般廃棄物	t (トン)	22,916	25,386	25,639	28,434	21,858	27,710	26,401
産廃廃棄物	t (トン)	60,728	69,686	64,859	83,639	60,330	32,223	49,795
合計	t (トン)	83,644	95,072	90,498	112,073	82,188	59,933	76,196

※廃棄物の排出量が把握できた会社のための合計です。

※2020年度の数値を修正しています。

エネルギー使用量およびCO₂排出量（2021年度）

エネルギー使用量およびCO₂排出量（2021年度実績）

種別	当社および連結子会社 70社合計	当社およびグループ会社 91社合計
電力量	1,098,525 千kWh	1,157,478 千kWh
都市ガス	17,029 千m ³	17,274 千m ³
プロパンガス	682 t	2,232 t
白灯油	168 kl	238 kl
重油	6,117 kl	7,272 kl
ガソリン	1,929 kl	2,083 kl
軽油	17,937 kl	18,134 kl
冷水	127,347 GJ	127,347 GJ
計（熱量）	12,748,502 GJ	13,456,272 GJ
計（CO ₂ 排出量）	500,182 t-CO ₂	528,550 t-CO ₂

※CO₂排出量は、関西電力の排出係数で算出しています。

廃棄物排出量（2021年度）

一般廃棄物（2021年度）

	当社および連結子会社 29社合計	
	排出量	再生量
一般廃棄物	26,401 t	13,587 t

産業廃棄物（2021年度）

	当社および連結子会社 26社合計				
	排出量	産廃処理	再生利用	再利用	その他
燃えがら	26 t	26 t	0 t	0 t	0 t
汚でい	1,727 t	1,617 t	13 t	0 t	97 t
廃油	424 t	266 t	150 t	1 t	6 t
廃酸	47 t	21 t	0 t	0 t	26 t
廃アルカリ	5 t	4 t	1 t	0 t	0 t
廃プラスチック	1,163 t	1,022 t	22 t	7 t	112 t
紙くず	55 t	55 t	1 t	0 t	0 t
木くず	2,146 t	1,961 t	61 t	31 t	93 t
繊維くず	2 t	2 t	0 t	0 t	0 t
植物系不要物	194 t	0 t	194 t	0 t	0 t
ゴムくず	2 t	2 t	0 t	0 t	0 t
金属くず	4,060 t	370 t	2,379 t	205 t	1,106 t
ガラス及び陶器くず	804 t	783 t	19 t	0 t	2 t
建設廃材	38,651 t	31,057 t	7,454 t	74 t	66 t
その他	489 t	489 t	0 t	0 t	0 t
合計	49,795 t	37,674 t	10,294 t	318 t	1,508 t

一般廃棄物（2021年度）

	当社およびグループ会社 38社合計	
	排出量	再生量
一般廃棄物	27,925 t	13,771 t

産業廃棄物（2021年度）

	当社およびグループ会社 33社合計				
	排出量	産廃処理	再生利用	再利用	その他
燃えがら	26 t	26 t	0 t	0 t	0 t
汚でい	1,798 t	1,687 t	13 t	0 t	97 t
廃油	440 t	281 t	152 t	1 t	6 t
廃酸	47 t	21 t	0 t	0 t	26 t
廃アルカリ	11 t	10 t	1 t	0 t	0 t
廃プラスチック	1,189 t	1,047 t	22 t	7 t	112 t
紙くず	61 t	60 t	1 t	0 t	0 t
木くず	2,741 t	2,261 t	357 t	31 t	93 t
繊維くず	2 t	2 t	0 t	0 t	0 t
植物系不要物	194 t	0 t	194 t	0 t	0 t
ゴムくず	4 t	4 t	0 t	0 t	0 t
金属くず	5,002 t	866 t	2,824 t	205 t	1,106 t
ガラス及び陶器くず	868 t	846 t	19 t	0 t	2 t
建設廃材	38,651 t	31,057 t	7,454 t	74 t	66 t
その他	686 t	686 t	0 t	0 t	0 t
合計	51,720 t	38,857 t	11,036 t	318 t	1,508 t

近畿日本鉄道(株)の環境データ

近畿日本鉄道(株) 環境目標（2021年度～2030年度）

近畿日本鉄道(株) 環境目標
1. 2030年度において、駅のLED照明導入率を90%以上にします。
2. 2030年度において、車内灯のLED照明導入率を、40%以上にします。
3. 2030年度におけるエネルギー使用量（原油換算kl）を、2013年度に比べて20%以上削減を目指します。
4. 2030年度におけるCO ₂ 排出量（総量・原単位）を、2013年度に比べて50%以上削減を目指します。

近畿日本鉄道(株) 環境目標（2021年度～2030年度）達成状況

近畿日本鉄道(株) 環境目標（2021年度～2030年度）	2021年度 実績
1. 2030年度において、駅のLED照明導入率を90%以上にします。	87.7%
2. 2030年度において、車内灯のLED照明導入率を、40%以上にします。	34.9%
3. 2030年度におけるエネルギー使用量（原油換算kl）を、2013年度に比べて20%以上削減を目指します。	▲9.2%
4. 2030年度におけるCO ₂ 排出量（総量・原単位）を、2013年度に比べて50%以上削減を目指します。	総量 ▲39.6%
	原単位 ▲35.8%

近畿日本鉄道(株) 鉄道事業の環境負荷データ（2015年度～2021年度）

	単位	2015 年度	2016 年度	2017 年度	2018 年度	2019 年度	2020 年度	2021 年度
☆ 原油換算エネルギー 使用量 (使用エネルギーを原油に換算した量)	kl	192,912	197,345	195,163	192,850	191,701	184,457	177,827
	指数	100	102.3	101.2	100.0	99.4	95.6	92.2
☆ CO2排出量 (総量)	t-CO2	390,000	384,000	380,000	337,000	289,000	266,000	261,000
	指数	100	98.5	97.4	86.4	74.1	68.2	66.9
☆ 車両走行距離（営業） (回送を含まない走行距離)	千km	288,944	286,746	286,911	285,943	288,904	282,070	271,539
	指数	100	99.2	99.3	99.0	100.0	97.6	94.0
☆ 車両運行1kmあたりの CO2排出量 (原単位)	kg-CO2 /km	1.350	1.339	1.324	1.179	1.000	0.943	0.961
	指数	100	99.2	98.1	87.3	74.1	69.9	71.2
☆ エネルギー使用に係る原単位 (車両運行1kmあたりのエネルギー)	kl /千km	0.668	0.688	0.680	0.674	0.664	0.654	0.655
	指数	100	103.1	101.9	101.0	99.4	97.9	98.1
☆ 熱量	GJ	7,477,221	7,649,017	7,564,466	7,474,795	7,430,254	7,149,499	6,892,523
	指数	100	102.3	101.2	100.0	99.4	95.6	92.2
運転用電力 (車両運行のための電力)	千kWh	637,694	645,918	645,041	641,889	641,024	617,804	595,163
	指数	100	101.3	101.2	100.7	100.5	96.9	93.3
付帯用電力 (駅施設で使用する電力)	千kWh	108,064	108,648	100,450	95,467	92,651	87,556	84,652
	指数	100	100.5	93.0	88.3	85.7	81.0	78.3
O A用紙使用量	万枚	2,526	2,487	2,438	2,452	2,472	2,082	1,690
	指数	100	98.5	96.5	97.1	97.9	82.4	66.9
水使用量 (上水+中水)	千m ³	899	924	919	913	903	750	706
	指数	100	102.8	102.2	101.6	100.5	83.4	78.5
上水	千m ³	873	900	893	884	874	702	679
	指数	100	103.0	102.3	101.2	100.1	80.4	77.8
中水	千m ³	27	24	26	29	29	48	26
	指数	100	90.6	96.7	110.0	109.1	182.7	99.8
地下水	千m ³	136	240	203	141	186	136	130
	指数	100	176.1	148.8	103.1	136.0	99.9	95.1
一般廃棄物	t	5,210	5,058	5,068	5,169	3,963	3,707	3,676
	指数	100	97.1	97.3	99.2	76.1	71.1	70.6
産業廃棄物	t	48,817	41,857	45,215	45,085	42,314	20,671	14,442
	指数	100	85.7	92.6	92.4	86.7	42.3	29.6
環境保全 コスト	百万円	3,869	2,958	3,987	4,282	3,337	3,125	3,057
	指数	100	76.5	103.0	110.7	86.2	80.8	79.0

※☆印は、鉄道事業における「省エネ法に基づく定期報告書」（国土交通省へ毎年度提出）による数値を記載しています。

※指数は、2015年度実績を100として算出した数字を記載しています。

※2020年度までの近畿日本鉄道(株)環境目標（2015年度～2020年度）は、近畿日本鉄道(株)が分社化した2015年度を基準にしており、上の表も2015年を基準年（指数＝100）としています。

※2021年度以降の近畿日本鉄道(株)環境目標（2021年度～2030年度）では、2013年度の鉄道事業を基準年としています。

近畿日本鉄道(株) 鉄道事業の電力消費

鉄道事業においては、使用するエネルギーの大部分を電力が占めており、列車を動かすために使用する電力を「運転用電力」、駅施設等で使用する電力を「付帯用電力」といい、これらの電力の削減に取り組むことが、省エネルギーにつながります。

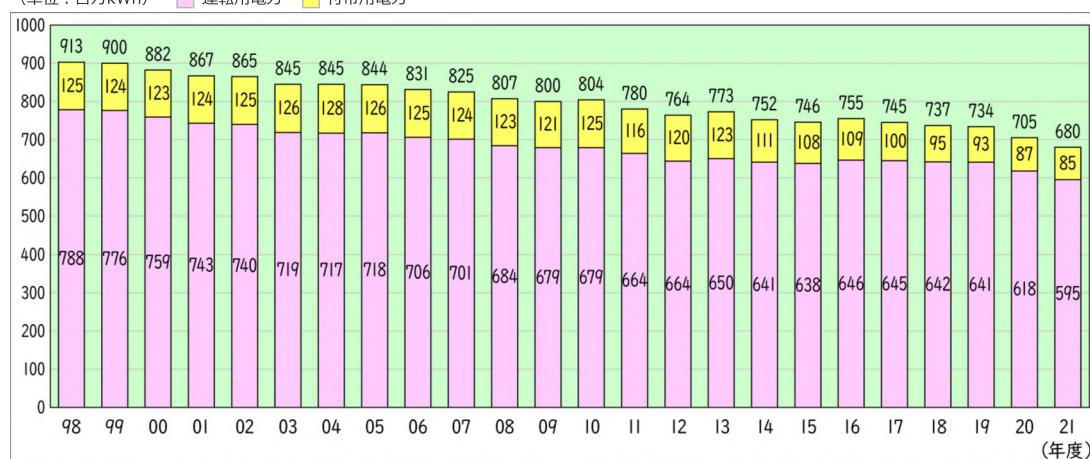
2021年度の鉄道用電力は約680百万kWh（前年度比3.6%減）で、うち運転用電力量は前年度比3.7%減、付帯用電力量は前年度比3.3%減でした。

車両走行キロは前年度比3.7%減でした。

また、電力消費が少ない省エネ車両や、LED照明などの各種設備の導入を進めています。

鉄道用電力消費の推移

(単位：百万kWh) ■ 運転用電力 ■ 付帯用電力



電力消費の推移	1990年度	2021年度
動力原単位 (kWh / 車キロ)	2.48	2.10 (△15.3%)

※車キロとは、車両走行キロの略で、回送を含む年間の車両の延べ走行距離。（2021年度：283,393千km）

運転用電力（2021年度：595,163千kWh）を走行距離で割ることで、車両走行1kmあたりの使用電力量がわかります。

近畿日本鉄道(株) 環境負荷データ（2021年度）

エネルギー使用量およびCO₂排出量

種別	2020年度	2021年度	前年度比
運転用電力量	617,804 千kWh	595,163 千kWh	-3.7 %
付常用電力量	87,556 千kWh	84,652 千kWh	-3.3 %
一般電力量	12,211 千kWh	11,963 千kWh	-2.0 %
都市ガス	285 千m ³	282 千m ³	-0.9 %
プロパンガス	60 t	68 t	13.3 %
白灯油	117 千ℓ	113 千ℓ	-3.1 %
重油	556 千ℓ	519 千ℓ	-6.6 %
ガソリン	8 千ℓ	7 千ℓ	-11.5 %
軽油	1 千ℓ	20 千ℓ	2004.0 %
計（熱量）	7,048,255 GJ	6,795,886 GJ	-3.6%
計（CO ₂ 排出量）	267,918 t-CO ₂	262,990 t-CO ₂	-1.8%

※近畿日本鉄道(株)は、主に鉄道事業とレジャー事業があり、近畿日本鉄道(株)の省エネ法定
期報告書では、鉄道事業に関するエネルギー使用量を報告し、レジャー事業（志摩スペ
イン村）は、(株)志摩スペイン村が定期報告書を別途提出しています。

※この表では、レジャー事業以外の全部署の数値を計上しており、定期報告書との数値と
は異なります。

資源投入量

	2020年度	2021年度	前年度比
OA用紙	2,082 万枚	1,690 万枚	-18.8 %
上水	702 千m ³	679 千m ³	-3.1 %
中水	48 千m ³	26 千m ³	-45.4 %
地下水	136 千m ³	130 千m ³	-4.8 %

一般廃棄物

	2020年度	2021年度	前年度比
一般廃棄物	3,707 t	3,676 t	-0.8 %

産業廃棄物

	2020年度	2021年度	前年度比
燃えがら	1 t	26 t	35930.8 %
汚でい	955 t	1,561 t	63.5 %
廃油	36 t	32 t	-11.3 %
廃酸	53 t	47 t	-11.6 %
廃アルカリ	2 t	0 t	-89.5 %
廃プラスチック	658 t	655 t	-0.4 %
紙くず	92 t	40 t	-55.9 %
木くず	1,388 t	993 t	-28.5 %
繊維くず	33 t	0 t	-99.3 %
金属くず	6,751 t	3,788 t	-43.9 %
ガラス及び陶器くず	99 t	46 t	-53.8%
建設廃材	10,604 t	7,253 t	-31.6 %
合計	20,671 t	14,442 t	-30.1 %

近畿日本鉄道(株) 環境会計（2021年度）

環境保全コスト

分類・取組み	2021年度		
	投資	費用	計
事業エリア内コスト	744,341 千円	1,719,378 千円	2,463,719 千円
①公害防止コスト	(699,732 千円)	(512,871 千円)	(1,212,603 千円)
②地球環境保全コスト	(44,610 千円)	(196,129 千円)	(240,739 千円)
③資源循環コスト	(0 千円)	(1,010,378 千円)	(1,010,378 千円)
上・下流コスト	0 千円	15,460 千円	15,460 千円
管理活動コスト	0 千円	18,424 千円	18,424 千円
研究開発コスト	0 千円	0 千円	0 千円
社会活動コスト	557,555 千円	1,462 千円	559,017 千円
環境損傷対応コスト	0 千円	0 千円	0 千円
合計	1,301,896 千円	1,754,724 千円	3,056,620 千円

環境保全コストの内容

事業エリア内コスト	事業エリア内で環境負荷を抑制するための保全コスト
①公害防止コスト	騒音・振動、大気汚染、水質汚染、土壌汚染、悪臭対策等
②地球環境保全コスト	温暖化防止、LED照明、エレベータ保守点検等
③資源循環コスト	産業・一般廃棄物処理、節水、清掃等
上・下流コスト	グリーン購入の差額、容器包装リサイクル等
管理活動コスト	環境教育、環境組織、人件費等
研究開発コスト	環境保全に資する製品の研究開発等
社会活動コスト	緑化、美化、景観保持等
環境損傷対応コスト	自然破壊の修復等

環境保全に伴う経済効果

	2021年度
リサイクルにより得られた収入額	116,742 千円
省エネルギーによる費用削減	2,829,853 千円
リサイクルに伴う廃棄物処理費用の削減	0 千円
合計	2,946,595 千円

近畿日本鉄道(株) 主な省エネルギー対策と効果（2021年度）

項目	2021年度 削減量	費用削減	備考
省エネ車両	15,858 万kWh	2,220,097 千円	1,906両のうち省エネ車両 1,222両 (VVVF974両(ひのとり 72両含む)、チョッパ118 両、位相制御130両)
き電線上下一括化	953 万kWh	133,420 千円	奈良線・京都線・橿原線・ 大阪線・名古屋線・南大阪 線
ヒートパイプ式等 整流器更新	722 万kWh	101,080 千円	更新済71台
照明のLED化	1,624 万kWh	227,374 千円	駅・ホーム 累計65,905台
照明のインバータ化	222 万kWh	31,052 千円	駅・事務所等 累計17,145台
地下空調インバータ化	324 万kWh	45,360 千円	大阪難波駅等6駅
力率改善用コンデンサ	252 万kWh	35,280 千円	29変電所および駅
回生電力吸収装置	208 万kWh	29,120 千円	けいはんな線・大阪線 計3ヶ所
エスカレーターの自動 運転	39 万kWh	5,460 千円	17駅39基
エスカレーターの速度 自動制御	12万 kWh	1,610 千円	5駅123基 (大阪難波、近鉄日本橋、 大阪上本町、布施、桑名)
合計	20,213 万kWh	2,829,853 千円	

※削減量および費用削減額は、単年度での各項目導入以前との比較です。

※省エネ車両の効果は、従来の車両（カム車）との比較です。

※削減予想効果算出に、以下の数値で計算しています。鉄道用電力は1kWh = 14円

近畿日本鉄道(株) フロン漏えい量 (2015年度～2021年度)

種別	単位	2015 年度	2016 年度	2017 年度	2018 年度	2019 年度	2020 年度	2021 年度
フロン 漏えい量	t-CO ₂	915.1	397.0	429.0	449.0	125.7	490.4	38.1